第45期中間 ビジネスレポート
2014年4月1日～2014年9月30日

YaMaYa World Liquor System

株式会社 やまや

〈証券コード 9994〉

日本に、
おいしいきっかけを。

私たちがお届けしたいもの。
それは、たくさんの"きっかけ"です。

お母さんの手料理が食卓に並ぶ"きっかけ"。
子どもの好き嫌いがなくなる"きっかけ"。
家族みんなでレストランで食事を楽しむ"きっかけ"。
友達同士でも、おひとりでも、うれしい時間がふえる"きっかけ"。
お酒をくみかわし、人と人との絆が深まる"きっかけ"。

ひとつひとつの小さな"きっかけ"で、
日本の食をもっともっと明るく。
私たちは、やまやです。

目次

ごあいさつ …… 2
ビジネストピックス …… 3
店舗ネットワーク …… 5
財務ハイライト …… 8
連結財務諸表(要旨) …… 9
株主メモ …… 11

経営理念

株式会社やまやは「流通、販売の合理化を実践し、消費生活を豊かにすることで地域社会に貢献する。」というやまやグループ経営理念、そして、三方善(さんぽうよし)の考えを基にしたやまやグループ行動規範を実践しています。三方善とは、「売り手善し、買い手善し、世間善し」すなわち、一方、自分。二方、相手方。そして、第三方、社会一般。の三方が、それぞれに善い状態に保つことを言います。

株式会社やまやは、お客様、お取引先、我々の主体性の三方を衡平(こうへい)に考え、経営理念実現のため、日々、この三方善の信条を以って考動(こうどう)してまいります。

2014年度 第2四半期営業報告

代表取締役会長 山内 英房　代表取締役社長 山内 英靖

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第45期中間(第2四半期累計期間2014年4月1日から2014年9月30日)の事業の概要についてご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気全般は緩やかな回復基調が続いているものの、消費税率引き上げに伴う前期末の駆け込み需要の反動減の長期化や増税後の実質所得の減少などにより、平成26年7月ー9月期の国内総生産(GDP)速報における民間最終消費支出が前期(4月ー6月)比微増に留まったとの内閣府発表に象徴されるように、個人消費の足踏みが見受けられました。また、円安基調下における輸入原材料や輸入完成品のコスト高騰、エネルギー価格の上昇など、先行きは、依然として不透明な状況となっております。

かかる環境下、酒販事業と外食事業の協働による相乗効果を最大化すべく、お客様に喜ばれる新しいサービスの提供として開始した「BYOサービス」(Bring Your Own=ワインボトル持込サービス)の展開拡大を図り、本年9月末現在で5都府県、7店舗にて本サービスを実施しています。

「流通、販売の合理化を実践し、消費生活を豊かにすることで社会に貢献する」こと、および「地域社会そして世界の人々の健康で豊かな社会の実現に貢献する」こと、という企業理念の共有は揺らぐことなく、常にグループ全体としての企業価値の向上を目指してまいりました。平成26年9月末時点での展開店舗数は、酒販事業で317店舗、外食事業で729店舗、合計1,046店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループ連結業績は、売上高は794億40百万円(前年同期比129.2%)、営業利益は21億37百万円(同152.2%)、経常利益は21億9百万円(同143.4%)、当期純利益は5億39百万円(同59.7%)となり増収減益となりました。

今後とも皆さまのご期待に沿うよう、努力を重ね考動(こうどう)してまいりますので、皆さまの変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

ビジネストピックス(酒販事業)
Business Topics

2014年上半期は新たに7店舗を開店し、10店舗の改装を実施しました。

角田店(宮城県角田市) ー 2014年7月

大名店(福岡市中央区) ー 2014年10月

酒類小売業界におきましては、業態間、企業間の品揃え競争、価格競争の激化と消費者嗜好の変化などの環境下、円安による輸入品、原油・原材料価格の上昇、電気料金の値上げ、人件費や店舗建築費の高騰など、事業セグメント損益に直接影響を及ぼす一般販売管理費の上昇など厳しい状況が続いております。

このような中、お客様の視点に立ったお店づくりを目指し、輸入商品、地域商品の両面でお品揃えの強化を図り、新規出店と改装による既存店の活性化を推し進め、地域物流を強化し、トータルコストの低減に努め、経営基盤の強化と経営効率の向上に継続的に取り組んでいます。

今年5月に芝大門店で開始した、チムニー株式会社との連携企画「BYO」(ワインボトル持込サービス)につきましては、従来とは違うお客様層や、チムニーのお客様にご来店いただくなど、シナジー効果が確認できたため、展開店舗の拡大を図り、7月に広島、8月に大阪、9月に京都、仙台の店舗でもスタートいたしました。

当連結累計期間における新規出店は、由利本荘店(秋田県)、花巻店(岩手県)、角田店(宮城県)、雀宮店(栃木県)、井戸木店(埼玉県)、小牧店、豊田大林店(栃木県)、の7店舗を開店しました。

既存店の活性化のための改装は、都南店、紫波店(岩手県)、上杉店(宮城県)、福島西店、門田店(福島県)、枚方くずは店、高槻南平台店、東淀川菅原店、淀川三国本町店(大阪府)、宝塚米谷店(兵庫県)の10店舗の改装を実施いたしました。以上の結果、酒販事業セグメントの総店舗数は前期末比5店舗増加の317 店舗になりました。

酒販事業セグメントの業績は、売上高が567億円(前年同期比92.2%)、営業利益は5億38百万円(同38.3%)となりました。

当社は引き続き、ご来店が、お得で、楽しい店舗をつくることで、さらにお客様に、世界の、地域の美味しいお酒、食品のお品揃えを直接お見せし、ご提供できるお店、お客様に楽しい専門店化を目指し、既存店の活性化と新規出店、R&B(リニューアル&ビルド)によるお客様との接点の質的向上を図ってまいります。

ビジネストピックス(外食事業)
Business Topics

六次産業化に向けた取り組みの強化及び、「軍鶏農場」と「豊丸水産」業態の出店・業態転換を加速しました。

龍馬軍鶏(しゃも)農場　蕨東口店(埼玉県蕨市)

豊丸水産　下総中山店(千葉県船橋市)

飲食業界におきましては、消費税率引き上げ前の駆け込み需要がない代わりに、その反動減という消費下ぶれもなく、堅調な推移を示しておりますが、企業間競争はさらに激化しています。

このような中、外食事業では他社との差別化を目指し、漁業等の一次産業、その食材の加工を手掛ける二次産業、そして店舗等において商品を提供する三次産業までを循環する、飲食業の六次産業化および地産地消に向けた取り組みの強化を継続してまいりました。

漁港からの直送鮮魚をその日のおすすめメニューに取り入れ、より鮮度の高い旬の食材を全国各店舗で提供できる体制を強化いたしました。フェアの実施や店舗展開にあたりましては、産地として人気の高い北海道の大自然が育む豊かな食材を取り揃えた、「北海道フェア」を実施するとともに、北海道の味覚を豊富に揃えた店舗の展開をスタートしております。

さらに前期より展開を開始した「軍鶏(しゃも)農場」及び「豊丸水産」業態の出店・業態転換を促進しました。各業態の平成26年9月末時点での店舗数は各々28店舗、31店舗となっており、他社との差異化を目指す六次産業化の推進とともに拡大しております。

また、顧客嗜好の変化や市場変化に即した活気ある店舗作りのため、既存店の改装及び業態転換に注力し、本年4月から9月の6ヶ月間で、25店舗の改装及び業態転換を実施いたしました。

コントラクト事業においては、病院内食堂の受託運営を1店舗開始したほか、自衛隊駐屯地内で2店舗の新規運営を開始しました。

平成26年9月末における外食事業の総店舗数は、直営299店舗(平成26年3月末比3店舗減)、コントラクト100店舗(同3店舗増)、フランチャイズ305店舗(同5店舗増)、グループ店25店舗(同3店舗増)の、729店舗となりました。(平成26年3月末比8店舗増)

以上の結果、当連結累計期間の外食事業セグメントの業績は、売上高が229億98百万円、営業利益は15億99百万円となりました。

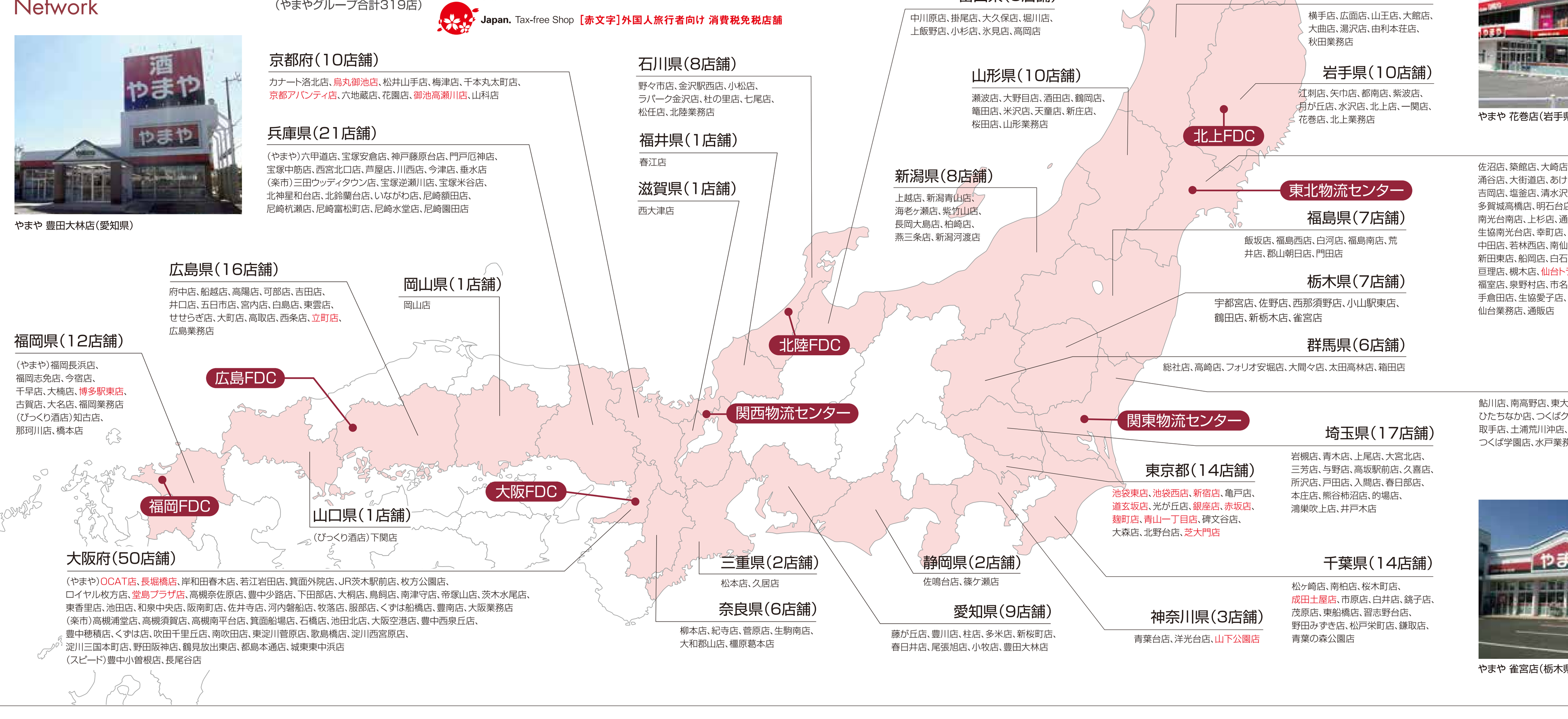
今後もC&B(チェンジ&ビルド)による業態開発と適材適所の店舗展開を進め、店舗の数的拡大と質的向上を目指してまいります。

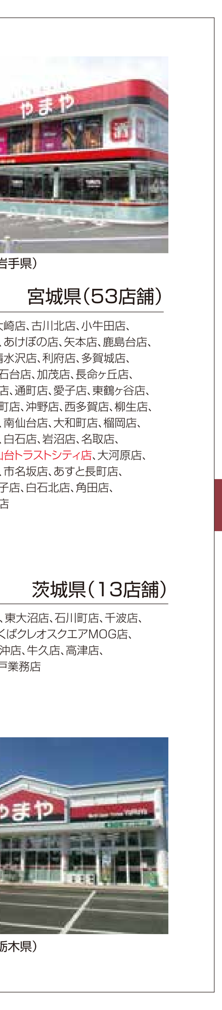
店舗ネットワーク(酒販事業)
Network

やまや (2014年11月現在282店)　楽市 (2014年11月現在31店)　スピード (2014年11月現在2店)　びっくり酒店 (2014年11月現在4店)

(やまやグループ合計319店)

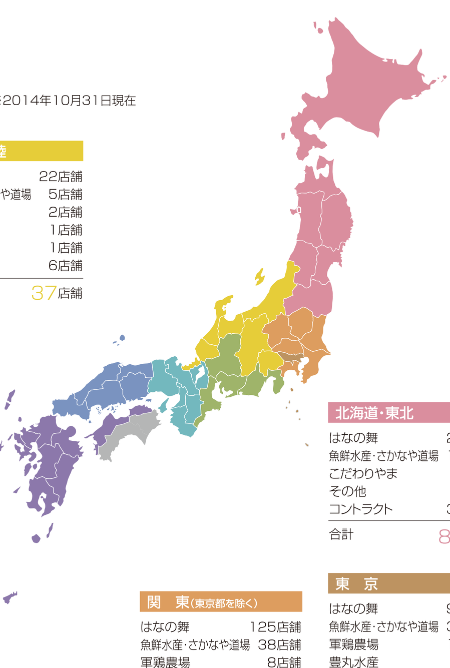
Japan. Tax-free Shop 【赤文字】外国人旅行者向け 消費税免税店舗





店舗ネットワーク(外食事業)
Network

チムニーグループ店舗数 全735店舗 ※2014年10月31日現在



関 西

はなの舞	12店舗
魚鮮水産・さかなや道場	12店舗
軍鶏農場	5店舗
豊丸水産	10店舗
豊丸・鶴金	8店舗
コントラクト	7店舗
合計	54店舗

東 海

はなの舞	29店舗
魚鮮水産・さかなや道場	17店舗
軍鶏農場	4店舗
豊丸水産	3店舗
こだわりやま	3店舗
その他	2店舗
コントラクト	9店舗
合計	67店舗

甲信越・北陸

はなの舞	22店舗
魚鮮水産・さかなや道場	5店舗
豊丸水産	2店舗
こだわりやま	1店舗
その他	1店舗
コントラクト	6店舗
合計	37店舗

四国・九州・沖縄

はなの舞	4店舗
魚鮮水産・さかなや道場	9店舗
軍鶏農場	1店舗
コントラクト	19店舗
合計	33店舗

中 国

はなの舞	15店舗
魚鮮水産・さかなや道場	5店舗
豊丸水産	3店舗
コントラクト	3店舗
合計	26店舗

北海道・東北

はなの舞	29店舗
魚鮮水産・さかなや道場	12店舗
こだわりやま	9店舗
その他	1店舗
コントラクト	31店舗
合計	82店舗

関 東(東京都を除く)

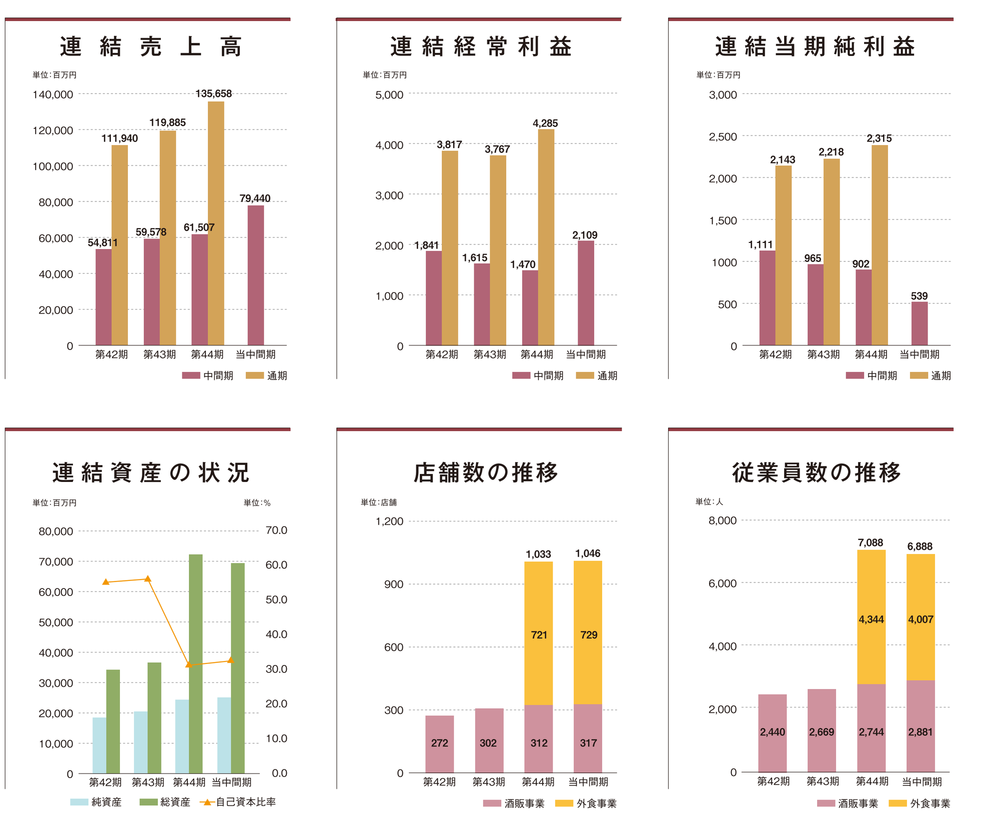
はなの舞	125店舗
魚鮮水産・さかなや道場	38店舗
軍鶏農場	8店舗
豊丸水産	15店舗
こだわりやま	4店舗
チムニー	1店舗
新橋やきとん	1店舗
豊丸・鶴金	2店舗
その他	6店舗
コントラクト	17店舗
合計	217店舗

東 京

はなの舞	93店舗
魚鮮水産・さかなや道場	33店舗
軍鶏農場	11店舗
豊丸水産	3店舗
こだわりやま	25店舗
チムニー	6店舗
升屋	8店舗
新橋やきとん	15店舗
豊丸・鶴金	2店舗
その他	15店舗
コントラクト	8店舗
合計	219店舗

	直営店	FC店	合計
はなの舞	149店舗	180店舗	329店舗
魚鮮水産・さかなや道場	83店舗	48店舗	131店舗
軍鶏農場	28店舗	1店舗	29店舗
豊丸水産	36店舗	-	36店舗
こだわりやま	1店舗	41店舗	42店舗
チムニー	-	7店舗	7店舗
升屋	3店舗	5店舗	8店舗
新橋やきとん	16店舗	-	16店舗
豊丸・鶴金	12店舗	-	12店舗
その他	3店舗	22店舗	25店舗
コントラクト	100店舗	-	100店舗
合計	431店舗	304店舗	735店舗

財務ハイライト
Financial Highlight



連結財務諸表(要旨) Financial Statements

連結貸借対照表(要旨) (百万円)

	当第2四半期会計期間末 2014年9月末現在	前連結会計年度 2014年3月末現在
流動資産	25,395	27,421
固定資産	43,668	44,444
有形固定資産	19,318	19,647
無形固定資産	12,470	12,989
投資その他の資産	11,878	11,806
資産合計	**69,064**	**71,865**
負債の部		
流動負債	28,502	30,196
固定負債	15,646	17,423
負債合計	**44,149**	**47,619**
純資産の部		
株主資本	22,379	22,218
資本金	3,247	3,247
資本剰余金	6,068	6,055
利益剰余金	13,069	12,922
自己株式	△ 6	△ 6
その他の包括利益累計額	129	92
その他有価証券評価差額金	130	93
退職給付に係る調整累計額	△ 0	△ 1
少数株主持分	2,406	1,935
純資産合計	**24,915**	**24,246**
負債純資産合計	**69,064**	**71,865**

連結損益計算書(要旨) (百万円)

	当第2四半期累計期間 2014年4月1日～2014年9月30日	前第2四半期累計期間 2013年4月1日～2013年9月30日
売上高	79,440	61,507
売上原価	54,436	51,013
売上総利益	25,004	10,493
販売費及び一般管理費	22,866	9,089
営業利益	**2,137**	**1,404**
営業外収益	120	93
営業外費用	149	26
経常利益	**2,109**	**1,470**
特別利益	17	0
特別損失	95	0
税金等調整前当期純利益	2,031	1,470
法人税、住民税及び事業税	748	519
法人税等調整額	219	48
少数株主利益	525	ー
当期純利益	**539**	**902**

連結キャッシュフロー計算書 (百万円)

	当第2四半期累計期間 2014年4月1日～2014年9月30日	前第2四半期累計期間 2013年4月1日～2013年9月30日
営業活動によるキャッシュフロー	△ 172	△ 466
投資活動によるキャッシュフロー	△ 630	△ 834
財務活動によるキャッシュフロー	△ 687	1,038
現金及び現金同等物に係わる換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,490	△ 262
現金及び現金同等物の期末残高	6,803	3,187

会社概要 Corporate Profile

会社概要(2014年9月30日現在)

会社名	株式会社やまや
英文社名	YAMAYA CORPORATION
本社所在地	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡三丁目4番1号
設立年月日	1970年11月26日
資本金	32億4733万円
従業員	(酒販)2,881名 (外食)4,007名 (計)6,888名
主要な事業内容	酒類、食品等の販売・輸入・製造
ホームページ	http://www.yamaya.jp
主要連結子会社	やまや商流株式会社、大和蔵酒造株式会社、やまや関西株式会社、やまや北陸株式会社 チムニー株式会社
上場取引所	東京証券取引所　第1部　(証券コード9994)

役員(2014年6月26日現在)

代表取締役会長	山内 英房
取締役副会長	山内 一枝
代表取締役社長	山内 英靖
取締役	佐藤 浩也
社外取締役	星名 光男
社外取締役	横尾 博
常勤監査役	早坂 克昭
社外監査役	鈴木 一樹
社外監査役	黒澤 徳治

株式の状況(2014年9月30日現在)

※自己株式は5,085株です。

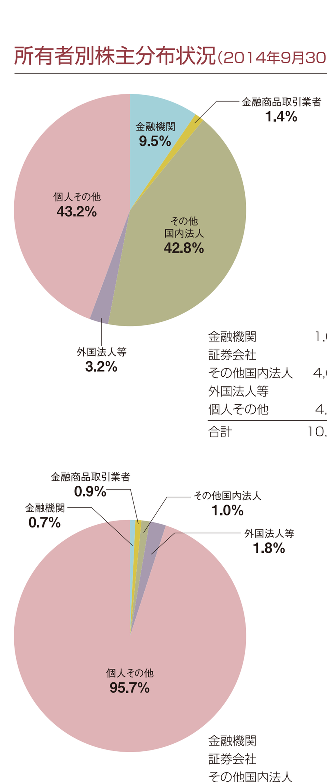
■発行可能株式総数　35,000,000株
■発行済株式総数　10,847,870株
■株主数　4,022人

大株主(上位10名)

※持株比率は自己株式(5,085株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山内コンサルタント株式会社	2,476,000	22.84
山内英靖	2,169,640	20.01
イオン株式会社	2,072,730	19.12
山内浩晶	325,260	3.00
株式会社七十七銀行	220,000	2.03
山内英房	197,960	1.83
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	158,000	1.46
オーエム04エスエスビークライアントオムニバス	97,612	0.90
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	92,100	0.85
山内一枝	85,800	0.79

所有者別株主分布状況(2014年9月30日現在)



金融機関	1,030,100株
証券会社	147,595株
その他国内法人	4,642,344株
外国法人等	343,125株
個人その他	4,684,706株
合計	10,847,870株

金融機関	28人
証券会社	36人
その他国内法人	39人
外国法人等	69人
個人その他	3,850人
合計	4,022人

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 〒137-8081　東京都江東区東砂七丁目10番11号 (電話　0120-232-711　通話料無料)
ホームページ	http://www.yamaya.jp
上場取引所	東京証券取引所　第1部(証券コード9994)
公告	電子公告により行います http://www.yamaya.jp/pages/ir/koukoku/index.html やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

お知らせ

●平成27年3月期　中間期の配当について

平成26年10月22日の取締役会決議により、1株につき普通配当14円とさせていただきました。期末配当は1株につき普通配当14円を予定しており、年間では28円となる見込みです。中間配当に関する書類は、本書送付の封筒に同封しておりますのでご確認ください。

1. ご注意

(1)株主様の住所変更、買取請求、単元未満株式買増請求、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意下さい。

(2)特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

(3)配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくことになりました。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせ下さい。

(4)未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。